医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	眼窩壁骨折についての検討
研究責任者	眼形成眼窩外科 上村 和久
研究実施体制	当研究は聖隷浜松病院、眼形成眼窩外科が行います。
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2030年3月31日
対象者	2015年4月以降に眼窩壁骨折に対して骨折整復術を施行した患者さん
研究の意義・目的	眼窩壁骨折の部位、治療法、術後の眼球運動障害の改善度などについて検討します。
研究の方法	眼窩壁骨折に対し骨折整復術を施行した患者さんを対象に、骨折部位や手術アプローチ法、術後の眼球運動障害や眼球陥凹の改善などについて診療記録をもとに後ろ向きに検討します。 収集されたデータは学術発表や論文発表に用いられます。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 眼形成眼窩外科 上村 和久 TEL:053-474-2222(代表) 眼形成眼窩外科外来 9:00~17:00 平日